

科目ナンバー	CUL-2-001-e			科目名	異文化理解		
教員名	竹内 愛			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	グローバル化の今日、私たちが国外に出る機会が飛躍的に増えているのみならず、日本社会の中でも急速に国際化が進んでいます。文化的背景が異なる人々が出会い協同するためには、国際語である英語力と、異文化理解能力を有することは必須条件であると言えるでしょう。本授業では、多様な文化的背景を持つ人々との交流を通して「異文化理解」や「異文化間コミュニケーション」について考え、体験的に理解を深めることを目的とします。英語圏を始め様々な文化圏の価値観やコミュニケーション方法に触れることにより、社会的多様性の意義を理解していきます。						
到達目標	(1)異文化理解や異文化間コミュニケーションについての基礎知識を身に付ける。 (2)文化について比較検討する方法や考え方を学ぶ。 (3)多様な文化的背景を持った人々との交流を通して、多文化共生や異文化交流の意義を体験的に理解する。 (4)国際語である英語が使用されている国々を始めとする諸外国の、文化や価値観に関する知識を、体験的に習得する。						
「共愛12の力」との対応							
識見	自律する力			コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力	○	実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	大人数の為に講義が中心となるが、Moodleへのフォーラム投稿等を授業内外で取り入れることにより、双方向性の確保、及びアクティブラーニングの要素を取り入れることに努める。 課題へのフィードバックは総評として、随時クラス内で口頭で伝える。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	「異文化理解」や「異文化間コミュニケーション」に興味があり、積極的に授業に参加する意思のある学生。						
アセスメントポリシー及び評価方法	平常点(Moodleでのディスカッションやアンケート含む)30% 課題40% 期末試験30% *課題の内訳は以下の通りとする。 ① 中間レポート 20% ② Moodleのフォーラムへの課題投稿 20%						
教材	適宜配布						
参考図書	「はじめて学ぶ異文化コミュニケーション」石井敏、久米昭元、長谷川典子、桜木俊行、石黒武人(著)有斐閣選書 ISBN 9784641281332						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	シラバス授業。授業概要説明。						
授業外学修内容	復習:フォーラムへの課題投稿					時間数	1
2週目							
授業学修内容	文化とは?文化の定義について。						
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む					時間数	1
3週目							
授業学修内容	異文化に対する主な心理的反応:ステレオタイプ・偏見・差別・自民族優越主義						
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む復習:フォーラムへの課題投稿					時間数	2
4週目							
授業学修内容	異文化の捉え方:文化相対論						
授業外学修内							

容	予習:教科書の指定範囲を読む	時間数	1
5週目			
授業学修内容	メディアから検証する異文化理解		
授業外学修内容	復習:フォーラムへの課題投稿	時間数	2
6週目			
授業学修内容	価値観と文化的特徴(1):価値観とは?		
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む	時間数	1
7週目			
授業学修内容	価値観と文化的特徴(2):文化次元モデル		
授業外学修内容	復習:フォーラムへの課題投稿	時間数	1
8週目			
授業学修内容	文化とコミュニケーションスタイル:ゲストスピーカー		
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む復習:フォーラムへの課題投稿	時間数	2
9週目			
授業学修内容	言語コミュニケーション・非言語コミュニケーション		
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む	時間数	1
10週目			
授業学修内容	言語コミュニケーション:ロールプレイ		
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む	時間数	1
11週目			
授業学修内容	非言語コミュニケーション(1)ジェスチャー・表情・パラ言語		
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む復習:フォーラムへの課題投稿	時間数	2
12週目			
授業学修内容	非言語コミュニケーション(2):対人距離・接触頻度・時間や空間の捉え方		
授業外学修内容	レポート作成	時間数	6
13週目			
授業学修内容	異文化との出会い:カルチャーショックと異文化適応レポート提出		
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む	時間数	1
14週目			
授業学修内容	異文化理解能力とは?		
授業外学修内容	予習:教科書の指定範囲を読む復習:フォーラムへの課題投稿	時間数	2
15週目			
授業学修内容	授業の総括・期末試験レビュー		
授業外学修内容	期末試験準備	時間数	3
上記の授業外学修時間の合計		27	
その他に必要な自習時間		63	

Number	CUL-2-001-e	Subject	Intercultural Relationships
--------	-------------	---------	-----------------------------

Name	竹内 愛 (Takeuchi Ai)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	0	This course is intended to expand students' cultural awareness, cultural knowledge, and cultural skills for interacting with diverse groups of people. We will focus on enhancing knowledge of the value systems and practices of diverse groups in this globalized society.			